

鹿児島県照葉樹の森

サイクルジヤンボリー

「人生とは**自転車**のようなものだ
倒れないようにするには**走らなければならない**」

— アルバート・アインシュタイン —

5月19日、第5回鹿児島県照葉樹の森サイクルジヤンボリーが錦江町照葉樹の森特別コースで開催され、A・Bコース合わせて、243名の参加がありました。Aコースは錦江町文化センターをスタートし、照葉樹の森まで標高724mを一気に駆け上がるコース(29km)で、鹿屋体育大学の徳田優さんが48分4秒で初優勝しました。

Bコースには38名が参加し、花瀬でんしろう館までのコース(20km)を小学生から一般の方まで、懸命に走っていました。

今年度も昨年に引き続き、あいにくの悪天候でしたが、沿道には大勢の応援がありイベント全体を盛り上げていました。大会終了後、閉会式会場では特産品の販売、鹿屋農業高校和太鼓部による演奏、プロBMXライダーのパフォーマンスなどがあり会場全体を沸かせていました。